

## 第3回 多田東小地域 地域別懇談会の概要

日 時：平成 24 年 1 月 22 日（日）

午前 10 時～12 時

場 所：多田東会館

参加人数：18 名



### 1 グループワーク

本日は、第 2 回目で検討した「ありたい姿」の実現にむけて、「どういう取組みをしていくべきか」、また「その主体は誰なのか」について意見交換を行った。

その後、「地域のありたい姿」を総称するもの、またその実現にむけた活動の方針などを表すものとして「キャッチフレーズ」を作成した。

《A班》藪内さん、岡田さん、関さん、斉藤さん、細見さん、吉川さん

#### 【ありたい姿】

テーマ	ありたい姿	実現に向けた取組み
子育ての環境	<p>のびのびと子どもが育つまち</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>子ども達のがのびのびと遊ぶ</li> <li>自然が多いので、子ども達が安全に遊べる場所を作って欲しい</li> <li>子どもの遊び場所が欲しい</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>運動公園の確保、再整備[行政]</li> <li>公園、広場の再整備</li> <li>大きな公園の設置(地域計画の立案)、河川敷の利用</li> <li>気楽に声をかける[個人/地域]</li> <li>子どもに注意する[個人/地域]</li> <li>ほめる[個人/地域]</li> </ul>
住民間の交流	<p>立ち話のできるまち</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>井戸端会議のできる街</li> <li>何でも相談できるつきあい</li> <li>お互いに助け合う人づくり</li> <li>(新旧の)住民交流が良い</li> <li>寺子屋風な所をつくり、子どもたちに勉強以外の事を指導する</li> <li>交流、コミュニケーション、近所づきあい、老人会、自治会などでの催し</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>遊休地や空地を確保し、公共施設や憩いの場所づくり(非常時には仮設住宅に)[地域/行政]</li> <li>立ち話の出来る場所[地域]</li> <li>あいさつをする[地域/個人]</li> </ul>
豊かな自然環境	<p>四季の移ろいを感じられるまち</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>自然環境良好(山、川有り、空気)</li> <li>四季の楽しさが実感出来るまち(春 桜並木、秋 祭り、紅葉)</li> <li>山と河、緑が多いこの自然をもっと活用できないか(遊歩道の整備)</li> <li>放置ゴミがない町</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>遊歩道の整備、設置[地域/行政]</li> <li>自然環境の美化、整備[地域/個人]</li> </ul>
生活、安全、防災	<p>安心、安全に暮らせるまち</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>近所の方々の協力で、犯罪のない街</li> <li>事故のない道路</li> <li>交通の便が良い</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>防災ボランティアの拡充[地域]</li> <li>防犯協会との協働[地域]</li> <li>防災マップの作成[地域/行政]</li> </ul>

テーマ	ありたい姿	実現に向けた取組み
	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 災害が意外と少ない街</li> <li>・ マーケットが多いので、主婦にとっていいまち</li> </ul>	
伝統、文化	歴史・文化を後世につなげるまち <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 源氏の発祥地としてアピール出来るまち(観光立脚)</li> <li>・ 源氏、祭など、歴史的な名所旧跡がある</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 観光ボランティアの育成[地域]</li> <li>・ 地域グルメの育成[地域]</li> </ul>

【決まったキャッチフレーズ】

笑顔のあいさつで始まる井戸端会議 多田東



《B班》大西さん、福井さん、爰河さん、北野さん、野村さん、上松さん

【ありたい姿】

テーマ	ありたい姿	実現に向けた取組み
自然景観	自然豊かな塩川にホテルや人が集うまち <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 自然豊かな街</li> <li>・ 通学に自然がたくさんある、田んぼがある</li> <li>・ 自然があるので、虫好きの息子たちには楽しい</li> <li>・ 街並みをそろえる(壁、屋根)</li> <li>・ 塩川沿いに、桜並木を作る</li> <li>・ ポイ捨てが少ない美しい街</li> <li>・ 街路樹があるまち並みにしたい</li> <li>・ 野生のシカが出没する</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 地域の景観をこわさないように配慮したカンパンを義務づける[地域]</li> </ul>
生活のしやすさ	子どもはのびのび、高齢者はゆったり過ごせるまち <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 高齢者が安心して暮らせる街</li> <li>・ 高齢者が、車がなくても暮らせる街(食料品などの配達)</li> <li>・ 子どもがのびのび遊べる街</li> <li>・ 若い人が希望を持てる社会</li> <li>・ 子どもが安全に川遊びできる所がある</li> <li>・ 家族で過ごせる大きな公園が近くにある</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 高齢者より子どもへの伝承(ワラジ作り、しめ縄作り、たこ作り、遊びなど)[地域]</li> </ul>

テーマ	ありたい姿	実現に向けた取り組み
人との絆、コミュニケーション	世代を超えて、ふれあいのあるまち <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 挨拶が出来るまち</li> <li>・ 祭りでコミュニケーションを図れるまち</li> <li>・ 各家庭の庭(花壇)で品評会が出来るまち</li> <li>・ 人の絆が感じられるまち</li> <li>・ 若者と高齢者の交流があるまち</li> <li>・ 「三世代ふれあい広場」などの地域の方と知り合うイベントがある</li> <li>・ 公民館を無料で使える</li> <li>・ コミュニティ運動会、多太祭りなど、子どもの楽しみがたくさんあるまち</li> <li>・ 男性が参加できる行事を作る</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 地域の人でなくても挨拶をかわす[個人]</li> <li>・ 伝統文化をきっかけに、世代を超えて交流している[地域]</li> </ul>
安全安心な生活 道路・交通整備	安全、安心な明るいまち <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 見守り隊のおかげで、不審者情報があっても安全に通学できる</li> <li>・ 街灯が多く、犯罪の少ない街</li> <li>・ 道路の両側には必ず歩道があるようにしたい</li> <li>・ 能勢電があるので、通勤通学に便利</li> <li>・ 自転車専用道路があればいい</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 大きなこと(街灯)については市に依頼[行政]</li> <li>・ できるだけ各自治体で街灯をつける努力をする[地域]</li> <li>・ P T A では通学路の安全・マナーを啓発していく[個人]</li> <li>・ 公園の掃除は自治会で定期的にする[地域]</li> </ul>
施設利用のしやすさ	生涯学習ができるまち <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 既存の施設を上手に使った街</li> <li>・ 図書館がある</li> <li>・ 公民館での図書の貸し出しを快適に</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 活性化のために有名店を誘致する[行政]</li> <li>・ 情報を広める手段(口コミ、ネット)</li> </ul>
地域活動の充実	参加しやすい充実した活動のあるまち <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 地域活動を減らし、1回を充実させる街</li> </ul>	-
その他	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 犬の散歩の時の、排泄物の処分</li> <li>・ 犬のフンを公園のゴミ箱に捨てる人がいる</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 犬の散歩時仲間で注意(意識を高める)する[個人]</li> </ul>

## 【決まったキャッチフレーズ】

和 人・街・自然  
 源 地域のエネルギー、住み易さ  
 多 多くの人々  
 太 太い絆で結ばれる



《C班》塩川さん、北さん、佃さん、中村さん、長沢さん、片原さん

【ありたい姿】

テーマ	ありたい姿	実現に向けた取組み
近所のつながり	<p>絆のあるまち</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 困った時に皆が助けてくれる街</li> <li>・ 親同士が交流出来る場所</li> <li>・ 近所で協力して非常時に助け合える街</li> <li>・ 知らない人でも、会った人に挨拶できる街</li> <li>・ 近所のつながり(皆が知り合いであること)</li> <li>・ 近所づきあいが軽くできる街</li> <li>・ マンション住人との人間関係が出来る街</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ やりたい人が集まる自治会、入りたくなる自治会へ[地域]</li> </ul>
参加して	<p>皆が催しに参加するまち</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 老人も子どもも参加できる街</li> <li>・ 何かをする時、皆が参加してくれる街</li> <li>・ 子どもの遊び場を考え、楽しむ街</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 催しのアナウンス、集客方法[地域]</li> <li>・ 駅前でピラを配り、参加を飛びかける[地域]</li> <li>・ 催しの、役員・予算を決める[地域]</li> </ul>
伝統文化	<p>皆が伝統文化(祭)を大切にすまち</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 新旧住民のつながりの場として、伝統文化をもっと活発に</li> <li>・ 地域の文化をもっと有効に活かし、住民のコミュニティの場に</li> <li>・ 伝統文化を守り、伝えていく街</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 夏祭りの復活[地域]</li> <li>・ 多太神社の秋祭りの毎年開催[地域]</li> <li>・ 氏神を大切にす[地域 / 行政]</li> <li>・ かつての行事を復活させる[地域 / 行政]</li> </ul>
公園	<p>皆が公園で楽しめるまち</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 美化推進(歩道への植樹)</li> <li>・ 公園等緑の多くある街</li> <li>・ 公園で焼肉パーティーを実施したい</li> <li>・ 公園でのコミュニティ行事</li> <li>・ 先輩(30代)が遊びを教える社会</li> <li>・ 舎羅林山の散歩コース</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 公園、砂場を安全に(ガラス、糞などを取り除く)[個人 / 地域 / 行政]</li> <li>・ 昔遊び道具と指導[地域]</li> <li>・ 保育所との連携(ノウハウを教えてもらう)[地域 / 行政]</li> <li>・ 大会を開催し賞品を出す[地域]</li> <li>・ ラジオ体操[地域]</li> </ul>
-	<p>安心なまち</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 防犯・防災のしっかりした安心な街</li> </ul>	-

【決まったキャッチフレーズ】

舎羅林に こだまする 笑顔の輪



## 2 各班の発表概要

### A 班

- ・ 地域の生活の基本はあいさつ。あいさつからコミュニケーションが広がるように、という願いを込めてキャッチフレーズを作った。井戸端会議という言葉には、子どもが遊んでいるそばで親が集まり談話しているような、子どもとセットのイメージもある。
- ・ 多田東小地域には多太神社もあるので、伝統を次の時代に伝えていきたい。



### B 班

- ・ 地域で気持ちよく生活するためには、マナーを守ることや、安全を地域で見守ることが大切という話になった。
- ・ 快適に暮らせ活気のある地域になるように、店がある方がいいという意見も出た。
- ・ キャッチフレーズは、「和源多太」の四文字にした。人・街・自然が調和し、活気のある住みやすい地域で、多くの人々が太い絆で結ばれるように、という願いを込めている。



### C 班

- ・ 自治会は地域の基本で、若い人にいかにしてもらえようような工夫をするかが大切。
- ・ そのためには、どんな人でも気軽に参加できるような、長続きできる取り組みにする必要がある。ゆっくりとでも、必要なときは柔軟に変わりながら対応できる地域でありたい。
- ・ キャッチフレーズには、笑顔で参加でき、活動している



中で、一緒にやっていけるような人が見つかれば輪が広がる、そういうイメージを込めた。

### 3 おわりに

最後に、市本荘総合政策部長よりひとこと。

- ・ 今日作成していただいたキャッチフレーズを市が持ち帰り、各班のものを一つにまとめる作業をして市の総合計画に載せるので、みなさんの共通の目標にしてもらえればうれしい。
- ・ 総論では賛成でも個別の話ではまとまりにくいというのが常であり、また地域は民間会社とは違って誰かに命令されて動くようなものでもない。みなさんで試行錯誤しながら、具体の取り組みに結びつけてもらいたい。
- ・ これからも地域と市は、互いに補い合えるような気持ちのよい関係でいきたいと思っているので、よろしく願いしたい。